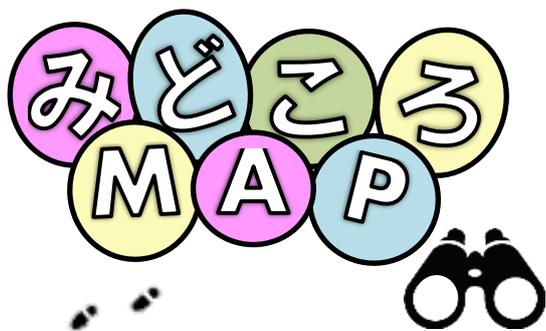


2023年8月10日 (週刊)



① サンフィニティが「見頃」です。



枝分かれして次々に咲く姿をお楽しみください。

② ヒマワリ花壇が「開花中」です。



全20品種のヒマワリが順次咲いていきます。

③ ヒョウタンの実がなっています。



現在、3つほど大きな実を付けています。

④ サギソウが「見頃」です。



8月20日まで「サギソウ祭り」が開催中です。

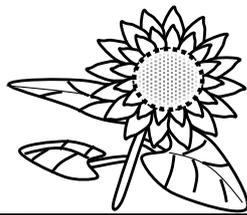
⑤ サルスベリが「見頃」です。



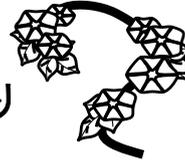
鮮やかなピンク・白色の花をお楽しみいただけます。

最新の開花情報は
公園HPをご覧ください。





週刊花だより



2023.8.10(木)

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
ヒマワリ	ヒマワリ花壇	キク	開花中	溪流広場南側	全20種のヒマワリが咲きます。現在、7品種程が開花中です。
	サンフィニティ	キク	見頃	ハーブの丘(溪流広場南側)	この品種は枝分かれをし、小さな花を沢山咲かせます。開花期間がとても長いことも特徴です。
	ハイブリッドサンフラワー	キク	見頃過ぎ	みんなの原っぱ西花畑	草丈150cm、花径30cmになる大輪花です。倒伏に強く、夏らしい景色をお楽しみいただけます。
草花	コキア	アカザ	生育中	No11交差点	夏は葉が柔らかく、ふわふわとした姿を楽しめます。夏～秋に成る実は食用で、「とんぶり」という秋田県の特産品として知られています。
	トケイソウ	トケイソウ	開花中	花木園売店前 はなみどり文化センターグリーンカーテン	花弁、おしべの形が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
	ミソハギ	ミソハギ	開花中	花木園菖蒲田、さざなみ広場	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさん付けます。
	カノコユリ	ユリ	開花中	眺めのテラス南側園路近く	花びらに“鹿の子絞り”とよく似た赤い斑点、赤い突起をつけていることから名前が付けました。大体の花が下を向きませんが、稀に横を向く花もあります。
	タカサゴユリ	ユリ	開花中	日本庭園、花木園菖蒲田	台湾が原産のユリで、テッポウユリに似た白く細長い花を咲かせます。
	パンパスグラス	イネ	開花中	玉川上水口周辺 ハーブの丘(溪流広場南側)	別名「お化けススキ」とも呼ばれる巨大なススキのような植物です。ふさふさとした花穂が特徴的で、ガーデニングやドライフラワーとしても人気があります。
	ヒョウタン(実)	ウリ	実	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
サギソウ	ラン	見頃	さざなみ広場、溪流広場北側	サギが飛ぶ姿によく似た白い花を咲かせます。	
樹木	タマアジサイ	アジサイ	開花中	花木園ロックガーデン ふれあい広場北斜面	その名の通り、球体状の蕾をつけることから名前が付けました。花の咲き方はガクアジサイと似ています。
	ヒマラヤスギ(球果)	マツ	実	トンボの湿地北側	10cmほどの大きさの松ぼっくりを付けます。種名に「スギ」とありますが、マツの仲間です。
	コブシ(実)	モクレン	実	こもれびの里、砂川口 こもれびの里休憩棟	初春につける蕾の形も人の拳に似ていることから名前が付けられたとされていますが、この時期につける実も拳を握った形に似ています。
	サンゴジュ(実)	レンブクソウ	実	溪流広場西側	梅雨の時期、枝先に伸び花序に白い小花を沢山咲かせます。花の後には赤い実をたくさん付けます。
	アオギリ(実)	アオギリ	実	原っぱ南売店周辺	花後にできる実は、成熟前に5つに裂け、それぞれ船の形になり、その縁に球状の種子をつけるため、船に種子が乗っているように見えます。
	トチノキ(実)	ムクロジ	実	こどもの森わくわくゲート	褐色のピンポン玉程度の大きさの実を付けます。
	ホオノキ(実)	モクレン	実	ハーブの丘	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくると、綺麗な鮮紅色になります。
	サルスベリ	ミソハギ	見頃	カナル北側斜面、昭島口、プール前	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。ピンクや白の花を初夏から秋にかけて非常に長い期間咲かせます。
ハーブ園	カルーナ	ツツジ	開花中	花木園売店前	非常に寒さに強い植物で、寒い地域ではグランドカバーとしても用いられます。品種数も多く世界中で栽培されています。
	センニチコウ	ヒユ	開花中	花木園売店前	晩秋まで連続して長く咲き続けます。ピンク色の花をたくさん咲かせる品種「ゴンフレナ ラブラブラ」をご覧ください。
こもれびの丘	キンミズヒキ	シソ	開花中	こもれびの丘南斜面	名前の由来は金色のミズヒキ(タデ科)からですが、本種はバラ科です。
	コバギボウシ	キジカクシ	開花中	こもれびの丘南斜面	ギボウシ類の中では葉が小さいことから名前が付けました。花は下の蕾から咲き始め、花の内側に紫色の筋が入ります。
	オミナエシ	オミナエシ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺) こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は压倒する美しさを意味します。
カリガネソウ、キツネノカミソリ、ウバユリ、アキノムラタソウ等の夏の山野草が開花中です。					
盆栽苑	床の間展示	水石「貴船石」と添え草「ヒメタケ・ゴシヨグルマ」をご覧ください。			